

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	利用者に閉塞感を感じさせない工夫をしている事がうかがえる。玄関の鍵についても引き続き改善できる方向で検討していただきたい。	玄関に通じるドアにセンサーを付けることで、出かけた意思がある場合付き添える環境を整える。	防犯の為に施錠はしているが、外出したい時には対応できるようにしている。日光浴や散歩など、天気の良い日には随時行う	1ヶ月
2	35(13)	消防署からの指摘事項、訓練時の反省など、次の訓練に生かすための記録の作成をしてはどうか。	訓練の報告書を作成し、次回の訓練に生かす。	記録を通じ職員と情報を共有し、訓練の質の向上に努める。	1ヶ月
3	45(17)	入浴が好きな利用者もいるため、基本の日程以外にも入浴についての声かけをし、入る入らないを本人に選択してもらってほしい。	皆様に入浴の声掛けを行い、入浴を楽しんでいただく。	入浴の希望がある場合いつでも入浴できる様努める。	1ヶ月
4	49(18)	庭のベンチや畑、プランターを活用しながら、日光浴やお茶の時間、花の世話などを通し、外に出る機会を日常的に設けてはどうか。	プランターに花を植える。日光浴をしながら、楽しんでいただく。	玄関入口と庭のプランターに花を植え、職員と一緒に水やりをして頂いている。	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。